

山 広報 令和2年(2020)

2 月号 No.752

きなりの郷とは… 純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

きなりの郷

下北山

令和二年
成人式
々場



令和2年 成人式

令和元年12月
第4回下北山村議会
12月定例会を開催

《一般質問》

自伐型林業の将来性について

質問者：和田議員

【質問】

・自伐型林業は作業道を開設してから山の管理を行うようだが、村の山は急傾斜地が多く、向きではないか。

・山林管理の一つの方法であると思うが、本当に循環的な山林管理ができるか。

・地域おこし協力隊として自伐型林業に携わり、その後定着することは大いに歓迎するが、自伐型林業に将来性があるのか。

・寺垣内地区内の滝の谷の作業道にある水の道が2本横断している。作業道をつけることにより

山が不安定になり、災害を引き起こす引き金にならないか。

・山に関するアンケート調査があったが今後、村は山林をどうやって守って行こうとしているのか。

以上のことについて、伺います。

【答え】産業建設課長

平成27年度の下北山村総合戦略に基づき、新しい林業経営の研究ということで、「自伐型林業」は今まで本村にはなかった林業の一つの手法として取り組みが始まりました。

本村の山林を全て自伐型林業にするということではなく、今までやってきた手法は継続してやっていきます。

また、全国的に施業放置林が増えており、施業放置林の解消や山林整備のため森林経営管理法が本年4月に施行されました。

森林経営管理制度では、森林所有者が森林管理をできない場合、市町村が公的管理をしなければならず、森林経営管理法に基づく森林整備、担い手育成、境界確定などの事業の財源として、森林環境譲与税も創設されました。

これらを踏まえ、今年度山林所有者アンケートを実施しました。

アンケートの回答の中には、境界の確定や村に寄付したい、村に管理してほしい等、山林所有者の山離れが進んでいるということが分かってきています。

今後、山林作業だけではなく、境界確定作業や森林管理を自伐型

林業の活動の場にしていけたらと考えています。

また、本村は急傾斜地の多い地域ですが、作業道の開設は林業手法の一つであると考えています。

国が示す「山林作業道作設指針」や県の「奈良型作業道作設指針」に従い、車両系でいけるところは車両系で、無理なところは架線集材を取り入れていくとも考えられます。

しかし、架線系はコストが掛かり機械の費用が占めるため、作業道の手法は、優先度が高い手法であると考えられます。

現在、滝の谷の作業道は途中でストップしておりますが、尾根沿いに作業道をつけていく計画で、年明けから再開する予定となっております。

横断排水については、作業道の勾配に従い、水が流れるべきところに流すための構造物であり、作業道を掘り進めながら土質等の状況も勘案し、危険な箇所が出てきた場合は、コースの線型を変えたりしながら作業道の開設を進めています。

今後、山林作業の仕事については、森林組合、既存の事業主体と連携して、その地域の規模や状況

に応じた計画を立てていきます。

そのために、自伐型林業の作業道を作設して長期的に管理することが選択肢の一つとして、村の将来に繋がるのではないかと考えています。

【質問】 本年の4月から森林経営管理法が導入され施行されていますが、所有者の意向を基本に経営管理が適切に行われていない森林について、市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営者を繋ぐことが求められています。

今後、森林環境譲与税を事業に投入するには、市町村の役割が大変重要になり、委託先との連携が村の山林管理の要（かなめ）と思いますが、村としてどのように考えていますか。

【答え】村長

森林管理制度でございますが、意欲のある事業者が森林管理をお願いし、事業者が管理できない森林については、市町村が管理していく制度であると認識しています。

管理をしていく山は、森林組合や他の森林事業体をお願いすることになるかと思いますが、民間の事業者が管理できない森林については、市町村が責任を持って管理していかなければならないと思



いますので、自伐型林業をされる方をお願いするのも一つの方法ではないかと考えています。

【質問】委託先として、自伐型林業も含まれている訳ですが、最大の事業体であります森林組合さんとコミュニケーションを図って頂いて、他の市町村に先んじて森林管理制度が進められ、森林環境税を上手く使えていくような施策を進めて頂きたいと思いますが。

【答え】村長

おっしゃる通りです。先程課長が申し上げたように下北山村の森林は、急峻な山が多いので、すべてが自伐型林業に向いているかというところでもないと思います。

既存の林業も振興しながら、併せて新たな取組みであります自伐型林業の取組みもしていきたいと思っています。

森林組合さん、既存事業者さんのお力もお借りしながら村全体の森林を守っていければと考えています。

獣害対策について

質問者…北議員

【質問】村内各地区に出没するクマの脅威についての対策をどのようにお考えか。また、クマの出現

についての対応やその後の経過等をお尋ねします。

【答え】産業建設課長

本年度は、クマの目撃情報が例年に比べ非常に多くなっています。村としては、そういった目撃があれば、目撃の情報提供を村民の皆様にも周知すると共に、奈良県農林部獣害対策担当課に速やかに連絡し、情報共有を行い、対策について協議し、捕獲檻及び銃器使用の許可を取り、捕獲檻を設置しています。

今年の9月と10月に、寺垣内地区と小井地区でクマが目撃されましたが、ミツバチの巣箱を狙って出没しています。

また最近では、12月5日の朝に上桑原地区の民家近くでクマが出ました。

クマは5日から上桑原集落付近から離れず、追い払っても山に帰らず、檻を設置しましたが檻にも入らない状況で地域住民の皆様も不安も続きましたが、7日の早朝に無事捕獲することができました。

災害対策について

【質問】気象災害、地震災害の時に、各地で停電・断水等がある訳です

が、村内各地の停電復旧に対する配慮について、電源開発池原発電所から関西電力を通じて電気の供給ができないですか。村としてどういう対応ができるかお伺いします。

【答え】総務課長

技術的には不可能ではありませんが、膨大な費用が掛かると思われます。

停電の原因としては、倒木や崩土による停電、また変電所のトラブルによる停電があると思われます。

今後、巨大地震や大雨等により、長期的に停電するという恐れがないとは言えませんが、各公共施設また避難所に、自家発電装置を設置します。

また、一般家庭には、蓄電池を普及させるということも検討していかねばならないと思っています。

村内木材の需要拡大について

【質問】村内産業振興について進めている製材所運営等の助成について、国の推進する事業計画を利用する方策、また、村の公共事業を推進していく政策を考えて頂きたいと思いますが、お伺いし

ます。

【答え】産業建設課長

国が推進する事業計画といいますが、次世代林業基盤づくり交付金かと思っています。バイオマスの施設整備やCLT（積層接着した木質材料）などの木材加工流通施設、また高性能林業機械の導入など大規模な事業が該当します。

その中で、活用できるメニューがあれば利用していきたいと思えます。

村内の公共事業については、現在保・小・中合同校舎で内装材を林産加工施設で指定管理者であるスカイウッド(株)で製材・加工をして頂いています。

村としては、公共事業として村営住宅・教員住宅の建て替え計画を策定していく予定にしています。

また、他にも公共施設の木質化等により、木材利用の促進を図っていき考えています。

寺の平地区の洪水対策について

【質問】平成23年の台風による正法寺境内の石垣が崩壊しました。

当時の雨量が1時間に100ミリを超え、一度調査をして頂いていますが、その後のメカニズムの

解明及び対策をお尋ねしたい。
【答え】産業建設課長

平成23年の台風12号では、総雨量が1500ミリ降っています。

そうなる山林の保水能力を大きく上回る雨量となつて、山腹から出水した大量の流水で境内の石積みが崩壊したのではないかと考えられます。

台風などの大雨時には、境内裏の山腹から大量の水が噴出しています。

吹き水につきましては、要望を頂いた時点で奈良県に調査依頼して、現場を見て頂いています。

大きく懸念されるのが地滑りということになりますが、地滑りの要因となるような亀裂は見られないということで、地下の中に水路ができていないかということがあります。

一度調査してから年数が経過していますので、県の方に再度調査を要望したいと思います。



福祉のお仕事フェア 2020開催

【対象】令和3年3月卒業予定

の大学・短大・専門学生等で福祉職場に就職希望の方、福祉・介護職場への就職や転職希望の方、福祉の仕事に関心のある方

【日時】令和2年3月14日（土）

10時30分～16時00分

●10時30分～12時00分

「福祉・介護の魅力発信イベント」

●12時30分～16時00分

「身だしなみ&メイク体験・履歴書写真撮影コーナー」

●13時00分～16時00分

「魅力ワクワク・ブースde面談」

60事業所参加予定

【会場】THE KASHIHARA
RA(旧ロイヤルホテル) 2階
(橿原市久米町652-2)

【費用】参加無料

【問合せ】

奈良県福祉人材センター

TEL 0744-29-0160

FAX 0744-29-6114

新成人おめでとう！

令和2年 成人式

新春早々の1月3日、若者の帰省に合わせて「成人の日」よりも一足早く、成人式がスポーツ公園若者センターで行われました。

今回成人を迎えられた方は、平成11年4月2日から平成12年4月1日に生まれた方で、本村中学校を卒業した7名と本村小学校在籍5名及び山村留学生5名の計17名が対象でした。

関係者が見守る中、松田教育長が開式の辞、南村長、中谷村議会議長の祝辞の後、成人者を代表して、井奥流星さん・中西麻依さんが誓いの言葉を述べられ、ト田朱夏さんが記念品を受け取りました。

その後、田川副村長の音頭で祝杯が行われ、福岡教育委員長の開式の辞で成人式が終了しました。

式典終了後は、久しぶりに会う友人や小学校時代の担任の先生と楽しいひと時を過ごしていました。

社会人となり、一人の大人としてさらに視野を広げ、これからの人生に責任を持って飛躍していただきたいと思っています。

なお、今年の成人式出席者は次のとおりです。(敬称略)

東田朱生・井奥流星・今里晃基・上平一輝・ト田朱夏・高島柊人・巽滯・中結花・中西麻依・中面瑠奈・和田珠希



新春消防団出初式が 挙行されました

1月5日(日)、下北山スポーツ公園多目的グラウンドにて、新春恒例の下北山村消防団出初式が団長以下82名参加のもと挙行されました。

当日は、天候にも恵まれ青空の下、分列行進から始まり村長挨拶の後、団長の訓示が行われました。続いて消防庁長官及び日本消防協会、奈良県知事等から表彰された団員へ、村長から伝達披露が行われ、引き続き各表彰を受章された方々に表彰状と村から記念品等が贈られました。

その後、下北山村議会議長、吉野警察署長並びに吉野消防署長より日頃の消防団活動に対し、激励と感謝の意を表す祝辞が述べられました。

また、寒さ厳しい中、迫力のある放水演習が行われました。尚、表彰は受章された時点での階級となります。(敬称略)



消防庁長官 永年勤続功労章

本 部 副団長 辻之内 等

日本消防協会 30年勤続章

第1分団 副分団長 森岡 哲也

第1分団 団員 松谷 直巳

第1分団 団員 福本 浩典

第1分団 団員 西岡圭一郎

奈良県知事表彰

第1分団 班長 和田 博夫

第2分団 班長 平 広弥守

奈良県消防協会会長表彰

第2分団 班長 南園 真

第1分団 団員 後呂 智

奈良県消防協会吉野支部長表彰

第1分団 団員 田中 耕二



下北山村長表彰

第3分団 班長 寒作 功一

第2分団 団員 井奥 雄

第1分団 団員 下面 弘力

下北山村消防団長表彰

第3分団 団員 久保田智浩

第3分団 団員 清水 正之

第1分団 団員 阪本 匠

第1分団 団員 仲 遥也

吉野警察署長感謝状

第1分団 団員 森岡 誠

第2分団 団員 竹株 正人

第3分団 団員 神林 巧

放送大学

4月生募集のお知らせ

放送大学は、2020年度第1学期の学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

テレビ・ラジオで授業を行っているだけでなく、その授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

放送授業1科目の授業料は11,000円(入学金は別)。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。

資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学奈良学習センター(☎0742-2017870)までご請求下さい。

出願期間は、第1回が2月29日まで、第2回が3月17日まで。

中学生「税についての作文」優秀作品に2名が選ばれました

吉野税務署管内租税教育推進協議会では、吉野郡内の中学生の皆さんに、税や財政に対する考え方をより深めていただくために、例年「税についての作文」を募集しています。

令和元年度の募集では、吉野郡内の中学校11校から542編の応募がありました。

その中で、下北山中学校二年生の前更予昊さん、同じく一年生の竹株凜さんの作文が優秀と認められ表彰されました。

近畿税理士会吉野支部長賞

「働き方改革」

下北山中学校二年 前更 予昊



学校の同級生は、僕をあわせて四人です。二十三才の兄の同級生は、十人いました。五十三才の父は、同級生が二十四人もいたそうです。それを聞いた僕は、驚きました。なぜなら、父の時よりも兄よりも、ものすごく同級生が減っていたからです。そのとき、僕はこれが、少子高齢化が進んでいることを感じました。

僕が大人になった時は、働く人が今より減少していると思います。このままで行くと、日本の産業は、だんだん弱って行きます。そして、働く人が少なくなると、国に納める税金も少なくなります。令和元年度歳出予算が一番多い、社会保障の費用も、もちろん減ります。社会保障とは、私たちが安心して生活していくために必要な公的サービスで、たとえば、病院に行った時の医療費の一部負担などです。働く人口が減れば、このような保障も減ります。

少子高齢化が進む中で僕たちの負担が大きくなるので、できれば高齢者が

働ければいいなと思います。しかし高齢者は、力仕事や、長時間働くことなどが大変だと思いました。そこで僕は、高齢者ができる仕事を考えました。それは三つあります。一つ目は、絵の上手な高齢者がLINEスタンプや絵が細かくない子ども向けの絵本の作製などです。二つ目に、保育士が不足しているの、高齢者も保育所で働けると、不足が少しでも、補われると思います。高齢者が子どもと関わることは、文化を残していけると思います。また、不足している所で、高齢者が働くことによって、保育所に行けなかった子が行けるようになるなど、社会的な問題が解決されるでしょう。三つ目は、パソコンの事務作業などを、することです。そのサポートに、シニアのための無料のパソコン教室を開いたら、パソコンが出来ない人も出来ると思います。そうすることで、高齢者も自信が出来ると思います。

このことで、高齢者が楽しく、新しい働き方を見つけれと思います。新しい仕事を見つけた高齢者は、やりがい、生きがいを感じ、長生きする可能性があります。高齢者が活躍できる社会の実現は、少子高齢化の日本にとって大切であると思います。



下北山村長賞

「税金の使い方」

下北山中学校一年 竹株 凜



私は、なんのために税金を納めないといけないのか分かりませんでした。そこで、税金の使いみちについて調べてみることにしました。

まず、税金はどんなものにかかるのでしょうか。

今では、ほとんどのものに税金がかかっていると思います。例えば、みなさんが毎日とっている食事の材料や本、ノートなどです。それと反対に税金のかからないものはあるのでしょうか。土地や医療費などです。私は思いつきませんでした。それぐらいたくさんものものに税金がかかっているのです。

そこで、私のはらった税金はなにに使われるのでしょうか。

一番多く使われているのは、社会保障関係費、二番目は国債費、三番目に地方交付税交付金です。ではなぜ社会保障にたくさん税金をつかっているのでしょうか。私は、高齢化が進んでいる、年金にたくさん使っていると思います。それもふくまれていました

が、その他にも使われています。社会保障費は私たちの生活を守るためのもので、医療、年金、介護、生活保護などの財源となります。社会保障費のために多くの税金を納めなければなりません、それにより病院での自己負担が原則三割ですむ、失業保険がもらえる、年金を受給できるなどの恩恵があります。

私はもう一つ、気になることがあります。今年、二〇一九年、十月一日から消費税が十パーセントに引き上げられることが発表されました。私たちの暮らしはどう変わるのでしょいか。生活に関わる食品は軽減税率という措置が取られると聞きました。税金が上がるという不安ばかりがニュースに取り上げられていますが、毎日消費する食料品は軽減税率の対象であると聞き、少し安心しました。しかし、日本の財政悪化と私たちの将来のことを考えると、消費税増税はさけられないと言われています。私たちの暮らしがこれから先も安定した生活を送るためには、きちんと税金を納めることが必要不可欠なのだと思います。

私にできることは、むだ使いを少し減らしたら増税された二パーセントは気にならないと思います。できれば増税してほしくないのが本音ですが、保育・幼児教育の無償化、キャッシュレス決済時のポイント還元なども実施されるようです。私たちの暮らしを守るため、消費税増税と上手につきあって生活していきたいと思っています。

3月16日までに令和元年分の 所得税確定申告をお願いします

2月17日(月)～3月16日(月)※土日祝を除く

【会場】 **下北山村役場** 【時間】 **午前9時～午後5時**

今年も所得税の確定申告の時期となりました。確定申告は1年間に生じた所得に対する税金を清算する大切な手続きです。3月に入りますと窓口の混雑が予想されますので、お早めに申告をお願いします。

源泉徴収票等の申告に必要な書類は大切に保管し、申告時に必ずご持参してください。紛失された場合や持参忘れの場合は、再度、ご来庁いただくこととなりますのでご了承ください。

※申告にはマイナンバーカードが必要となりますので、確認書類をご持参ください。

上下北山合同税理士所得税確定申告相談会を開催します

税理士による上北山村・下北山村合同確定申告相談会を今年も開催します。税理士による相談を無料で受けられるまたとない機会ですので、是非ご利用ください。なお、今年の会場は上北山村役場になりますのでご注意ください。

【日時】 2月21日(金) 午前9時30分～午後4時

【会場】 上北山村役場

下北山の森から

「自伐型林業協力隊の日々の活動をお届け」

今年も自伐型林業研修を開催しました！

今年で4回目を迎える研修に、愛知県名古屋市の、京都府福知山市、愛媛県、お隣の三重県熊野市など村内外合わせて11名が参加されました。

12月の原田先生の研修では、実践的に学べるよう佐田地区の集落環境改善の伐採現場を使用させていただきました。チェーンソーでの伐倒、枝払い、玉切り、林内作業車で集材する一貫した流れを経験。倒す方向を決める「受け口」を丁寧に切る姿、あたたかく見守る仲間たちの姿がとても印象的でした。

1月の岡橋清隆先生の研修では、コモ谷の現場で、道づくりに欠かせないバックホーを使い「土を掘る」「土を引き寄せる」「転圧する」操作を何度も練習し、木の根を取りながら道をつくる動作を学びました。乗れない時間も操作イメージを膨らませ、かなり上達。今回、協力隊として先生方のサポートで参加しながらちょうど1年前、研修生として参加した第3回研修時のことを思い出しています。

した。山に入らせていただくときの心構え、大切な道具ヨキの意味、あの時の先生の言葉、バックホーの動き、なるほどこういう意味だったのか！今だからすんなりと理解できたことも多くありました。



これから縁ある研修生の方々の熱い気持ち、山と向き合いはじめた時の気持ちを大切に自伐型林業の学びの場をつくっていきます。

*研修にご興味のある方、作業道のことを知りたい方がいらっしゃいましたら、ご連絡お待ちしております。

(産業建設課 自伐型林業協力隊

森)くくり担当：河野)



こんにちは 保健師です



年が明けたと思ったら、暦の上ではすでに春を迎えていますね。今年もどんな美しい桜を拝めるのかと期待しています。しかし、まだまだ寒さは厳しいですので、体調管理には十分気をつけてくださいね！

◎食推さんのお弁当作り教室

見てよし！食べてよし！バランスよし！栄養士さん直伝のレシピで美味しいお弁当を作ります。お家でも取り入れやすいメニューになっていますよ！

【日時】 2月19日（水）

午後1時30分～午後3時

【場所】 保健センター

【対象】 村内在住の方

【参加費】 300円

【お申込み】※要事前申込み

2月14日（金）まで

◎椅子ヨガ&

音楽ストレッチ教室

「何か体を動かしたいけど膝が

…」「本格的な運動はちょっと…」という方におススメの椅子ヨガ&楽しい音楽に合わせて簡単な体操をしてみませんか？皆ですれば楽しいこと間違いなし！送迎もありますので、ぜひご参加ください。

【講師】 榊井紋子 先生

【日時】 2月26日（水）

午後1時30分～午後3時

【持ち物】 動きやすい服、タオル、飲み物

【場所】 保健センター

【送迎】 要事前申込み

【お申込み】

※健康スタンプ

ラリー対象事業



◎懐メロ歌謡教室★第3弾★

大人気企画です！皆さんの大好きな歌謡曲で盛り上がりましょう。音楽を愛する人、歌うことが大好きな人、皆様のご参加お待ちしています。聞くだけの参加でも大丈夫です！

【日時】 3月3日（火）

午前10時30分～正午

【場所】 保健センター

【講師】 福田朝子音楽療法士

【参加費】 無料

【持ち物】 下北山スタンプラリー

【送迎】

要事前申込み



◎減塩&美肌教室

～減塩の謎、徹底説明！～

食事には気を付けているのに塩分量が多いと言われた…血圧が高い…その原因をついに説明！当日は調理実習の他に、味覚検査や肌年齢の測定も実施します。総合健診前に一度、食生活を見直してみませんか？

【日時】 3月11日（水）

午前10時30分～午後1時

【場所】 保健センター

【対象】 村内在住の方

【参加費】 無料

【お申込み】※要参加申し込み

【各種お申込み】

保健センター ☎6-00015

皆でぺったん、

もちつき

令和元年12月25日（水）、保育所にて、もちつきが行われました。

地域の方が粒状のもち米を杵でつき、もちにする様子を園児たちは真似したり、応援しながら楽しそうに見学していました。その後、先生付き添いのもと、真剣な顔つきでもちつきの体験もしました。

手のひらで丸めた出来立てのもちを食べると「甘くて美味しい」と、お米本来の甘さに驚いていました。





駐在さん通信



キッズポリス出動

1月10日(金)、「110番の日」にちなみ、下北山保育所の園児(5歳児・6歳児)が、警察官の服装で村内の金融機関・役場施設を巡回して「110番は正しく使いま

しょう」と元氣よく挨拶をしてくれました。

ながら運転禁止!

(令和元年12月1日施行)

携帯電話などによる「ながら運転」の罰則・違反点・反則金が上がりました。

①使用等……「ながら運転」(携帯電話使用等)をした場合。

・携帯電話などを手に持って通話した
・携帯電話などを手に持って画面



		改正前	改正後
罰則	使用等	5万円以下の罰金	6ヵ月以下の懲役 または10万円以下の罰金
	交通の危険	3ヵ月以下の懲役 または5万円以下の罰金	1年以下の懲役または 30万円以下の罰金
反則金	使用等	大型車	7千円
		普通車	6千円
		二輪車	6千円
		原付き	5千円
	交通の危険	大型車	1万2千円
		普通車	9千円
		二輪車	7千円
		原付き	6千円
違反点数	使用等	1点	3点
	交通の危険	2点	6点→免許停止

を注視した

・カーナビやテレビなどの画面を注視した(事故などの場合に限る)

②交通の危険……「ながら運転」をして交通の危険を生じさせた場合。

事故を起こした場合などは、「反則金」が適用されず、即罰則(懲役・罰金)が適用されます。「違反点」が大幅に引き上げられ、違反者は免許停止処分を受けることとなります。

クラシックコンサート

「カルテット・プラチナム」が開催されました

令和元年11月23日(土)、吉野杉ホールにてクラシックコンサート「カルテット・プラチナム」が開催されました。

コンサートには村内外合わせて約90名が来場し、モーツァルトを中心にバイオリン、ヴィオラ、チェロで構成されたクラシック音楽を楽しみました。

来場者からは、「村内で生演奏に触れることができてとてもよかった」などの感想がありました。





てんいち先生



令和元年度公共工事入札結果を お知らせします

入札日	落札金額	落札者	工事名	場所
令和元年 6 月 26 日	1,098,900,000 円	㈱森下組	下北山村立下北山保小中 合同校舎新築工事	下池原
令和元年 7 月 5 日	3,672,000 円	(有)大進工業	池原公民館駐車場舗装工事	上池原
令和元年 7 月 5 日	7,722,000 円	㈱南国建設	コモ谷土砂処分場進入路舗装工事	寺垣内
令和元年 7 月 5 日	21,890,000 円	㈱北山工業	村道前鬼駅迎線道路災害復旧工事	前 鬼
令和元年 9 月 25 日	11,770,000 円	㈱田中建設	村道池郷線道路災害防除工事	上池原
令和元年 9 月 25 日	8,485,400 円	平和建設(株)	林道四ノ川 2 号線環境保全工事	浦 向
令和元年 9 月 25 日	10,725,000 円	(有)大崎組	林道トボト谷号線環境保全工事	下池原
令和元年 9 月 25 日	3,465,000 円	(有)大進工業	林産加工施設敷地整備工事	上桑原
令和元年 10 月 4 日	11,440,000 円	(有)大崎組	スポーツ公園宿舍やすらぎ客室 改修工事	上池原
令和元年 11 月 11 日	8,580,000 円	㈱東田組	きなり館敷地整備工事	上池原
令和元年 11 月 11 日	8,745,000 円	㈱田中建設	西の川下桑原堰堤魚道改修工事	下桑原
令和元年 11 月 18 日	2,673,600 円	㈱南国建設	前鬼口トンネル補修工事	前 鬼
令和元年 12 月 12 日	7,480,000 円	㈱田中建設	移住体験施設改修工事	浦 向
令和 2 年 1 月 7 日	17,490,000 円	(有)大崎組	ウルネ谷橋補修工事	前 鬼
令和 2 年 1 月 7 日	31,130,000 円	㈱北山工業	村道大小井ウノス線道路災害防除工事	下池原



吉野税務署からのお知らせ 進化するスマート申告

「マイナンバーカード」又は「ID・パスワード方式の届出完了通知」をお持ちの方はスマートフォンで申告ができます。

【注意事項】

●令和元年度分所得税及び復興特別所得税の確定申告期間は2月17日(月)から3月16日(月)までです。

●税務署では、2月14日(金)までは通常の業務体制で事務を行っていますので、確定申告の相談がある方は2月17日(月)以降にお願いします。

●確定申告会場は、混雑状況によっては長時間お待ちいただくことがあります。

●申告会場では、16時まで申告相談の受付をしています。混雑状況により早めに終了する場合がありますのでご了承ください。



一般県道 上池原下桑原線(深瀬工区)の 改良工事が始まります



一般県道上池原下桑原線につきましては、深瀬地区が未改良となっていました、地元の方々のご理解とご協力をいただき、改良工事が始まることになりました。

工事施工に伴う騒音等により近隣住民の皆様には大変ご迷惑をおかけすることとなりますが、安全確保、工事車輛の通行等には十分な対策を講じて工事を実施させていただきますので、皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆工事期間：令和元年度～令和7年度（工事期間の終了時期は予定です）

◆工事概要：工事延長 L = 400m、幅員 W = 7.0m、主要構造物 L = 43m と 48m の 2 橋

人の動き

令和元年12月31日現在

		先月比	前年同月比
人 口	884人	(- 6)	(- 28)
男	403人	(- 1)	(- 16)
女	481人	(- 5)	(- 12)
世帯数	553戸	(- 4)	(- 16)

発 行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
☎ (代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

野 口 倬 央さん(上池原)
一月十四日 逝去
享年八十七才

謹んでお悔やみ申し上げます

シルバー募金にご協力いただいた方
佐田 (12月3日) 勝 平 芳 明 さん
(12月5日) フリマ・100均フリマ さん
下池原 (12月23日) 木 谷 スマ子 さん
池峰 (1月7日) 藤 田 秀 久 さん
ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

お詫びと訂正
1月号に掲載されております、「農産物品評会開催」内に記載の氏名に誤りがありましたので、訂正してお詫び致します。
【誤】特賞を受賞された下垣内敏子さん
【正】特賞を受賞された上垣内敏子さん